

2021年9月9日

株式会社トーモク
ESG推進室

温室効果ガス排出削減の加速に向けて購入電力の再生可能エネルギー化を開始

株式会社トーモクは、2021年より、厚木工場、千葉紙器工場、札幌工場、トモプレスト工場、グループ会社のトーシンパッケージ加須工場、トーウンTLP群馬において、外部から購入する電力をバイオマス、太陽光、風力、地熱等の再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えました。

トーモクグループでは、SDGsに賛同し、2030年までにScope1と2の合計で、2013年比50%の温室効果ガス排出削減を目指しており、今回の切り替えで、2020年の電力消費量から試算される排出量削減効果は、2013年総排出量の単体で9%、グループで6%に相当します。燃料の重油から天然ガスへの切り替え、バッテリー式フォークリフトの導入、LED照明への切り替え、生産設備の省エネルギー化等の実行とともに、2030年50%削減に向けて、毎年**、購入電力の再生可能エネルギー化を進め、温室効果ガス排出量の削減を加速させてまいります。

社名・工場	生産品目等	切り替え時期
トーモク・札幌工場	段ボール製品	2021年7月1日～
トーモク・厚木工場*	段ボール製品	2021年5月1日～
トーモク・千葉紙器工場	紙器製品	2021年5月1日～
トーモク・トモプレスト工場	段ボール製品	2021年5月1日～
トーウン・TLP群馬	運輸・倉庫	2021年5月1日～
トーシンパッケージ・加須工場	段ボール製品	2021年3月1日～

* かながわ再エネ電力利用事業者の認定取得

** 2022-23年にかけて、更に7工場の導入を計画しております。

